

「経営環境の変化に対応できる

「原価改善と限界利益管理の推進」

とき 2026年 6月 26日(金) (1日コース 10:00~17:00)

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13) または、オンライン(Zoom配信)

ご参加
いただきたい方

- コスト上昇への対応について検討しているものづくり工場、店舗経営をしている経営者・経営管理部門の方
- ものづくり工場や店舗で経営環境の変化に対応した付加価値経営を推進したい方
- ものづくり工場や店舗でお客様への見積価格提示から価格交渉を主導している方

本研修のねらい

◆賃金上昇や関税アップに伴う経営環境の変化に対応するには、原価をしっかり把握して改善するとともに、増加するコストを賄える限界利益管理が必要です。限界利益管理を通して付加価値経営を推進していくことができますようになります。

- 原材料価格の高騰やエネルギーコスト上昇に加えて関税コストが増加して、利益を出すのが難しくなっている。製品別にどのような対応をしていけばいいのか、経営環境の中でわかりやすい原価管理指標(限界利益管理指標)を使って分析し主体的な利益管理ができるようにしたい。
- 新規採用コストや賃金の上昇など労務費が数年前から大きく上昇しているが、労務費をカバーして利益を生み出す方を限界利益に着目した付加価値経営を推進することにより計画的に立案したい。
- 原材料価格やエネルギー費および関税上昇などコストアップ要因を、自社製品の販売価格に反映させて、顧客との信頼を保ちながら価格交渉をするための分析の仕方を学び、限界利益を確保する方法を推進したい。

プログラム

【原価の把握、賃金上昇の影響、現場改善の経営効果を把握】

I. 原価計算の目的と原価の構成要素

1. モノの作り方と原価

【演習①】コスト競争力とは？

自社の製品の原価構成・限界利益はどうだろうか？

どこが強みだろうか？

2. 原価計算の役割と方法

【演習②】原価計算ステップの概観 簡単な原価計算をしてみよう。

II. 損益分岐点と限界利益・CVP分析の基礎

1. 製造業の損益分岐点の特長

2. 経営環境の変化と工場の損益分岐点の変動

(変動費・固定費の高騰による変化)

【演習③】工場の損益分岐点を計算しよう

III. 累積限界利益管理

1. 付加価値経営推進の必要性和経営指標の役割

2. 事業別・製品別限界利益指標の算出と累積限界利益管理の進め方

【演習④】製品別累積限界利益の算出と管理指標としての活用

IV. 人件費・賃金上昇による財務への影響等と対応策の立案

1. 損益計算書と製造原価内訳表

2. 労務費上昇への対応を考える

【演習⑤】労務費の上昇に対する対応策の立案

V. 不良率改善・生産リードタイム短縮の経営効果

1. 手余り対応と手不足状態の不良率改善

2. 生産リードタイム短縮の経営効果

【演習⑥】不良率を半減した場合どれくらい利益があがる？

【原価の改善・課題解決、価格交渉の事前準備】

VI. 原価改善活動の体系的な進め方

1. 自社の職場で取り組む原価改善

【演習⑦】自社の原価改善活動をふりかえる

2. 更に原価改善を進める方策・原価改善のコツ

【演習⑧】自社の原価改善活動を更に進化させる方策を考える

VII. CVP分析を活用した利益管理

1. 経営環境の変化と損益分岐点の変動

2. 経営環境の変化に対応した利益計画の立案

【演習⑨】経営環境の変化を織り込んだ利益計画の作成

VIII. 限界利益分析と価格交渉のポイント・進め方

1. 価格交渉のポイント

2. 価格交渉の進め方

IX. 付加価値を生み出す具体的方策の実践

経営環境の変化に対応できる「原価改善と限界利益管理の推進」

◆本研修では以下のことを学びます。

【原価の把握、賃金上昇の影響、現場改善の経営効果を把握】

- 原価計算の目的と原価の構成要素
- 損益分岐点と限界利益・CVP分析の基礎
- 累積限界利益管理
- 人件費・賃金上昇による財務への影響等と対応策の立案
- 不良率改善・生産リードタイム短縮の経営効果

【原価の改善・課題解決、価格交渉の事前準備】

- 原価改善活動の体系的な進め方
- CVP分析を活用した利益管理
- 限界利益分析と価格交渉のポイント・進め方
- 付加価値を生み出す具体的方策の実践

講師

足立 直樹 氏 あこう管理会計コンサルティングLLP代表 名古屋工業大学客員教授

トヨタグループで事業部門・コーポレート部門の部門長を歴任、2018年名古屋大学大学院博士後期課程産業経営システム専攻修了(博士号取得)。国内外の事業企画・経営企画・経理部門の実務経験と産業経営システムを中心とした最新の学術研究をベースとして、大学・大学院での管理会計教育およびコンサルティング、分かり易いセミナー事業を推進し、受講者が真に役立つ知識の修得をすることができたと思える教育を心掛けています。

経営環境の変化に対応できる「原価改善と限界利益管理の推進」(6/26)参加要項/参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費(1名様) [中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)

申込方法 ●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。
●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。
※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。
※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。

受講までの流れ <会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。
<オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。
②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。
【オンライン受講の注意事項】
・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。
・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。
・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。
・研修の撮影・録音は固くお断りします。

キャンセルについて お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。
・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・受講料の100%
・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・受講料の100%
※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。

申込み・問合せ先 一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井
〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

会社名 _____ 年 月 日
〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。

オンライン受講	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/>		-----	
<input type="checkbox"/>		-----	
<input type="checkbox"/>		-----	

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		